

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500151
事業所名	グループホームフレンズハウス和楽家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に参加している。情報は、民生協議会会長や町内会長などから収集している。 地域の敬老会、盆踊りに参加し、認知症カフェへの参加呼びかけを回覧板の協力を得て、交流している。 地域の小中学校の運動会へ参加している。 中学校の福祉体験授業の受け入れをしている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 利用者、民生協議会長、町内会長、いきいき支援センター等の参加で、現況、活動報告などに加え拘束などをテーマに加え検討、提案を受ける中で、ケアに反映させている。 時々のテーマ（防災）等もテーマにして、不明点などの調査、報告をし、中身のあ議論になるよう工夫があり、結果を運営に反映している。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区担当者と随時必要に応じ連絡、報告、相談などして、連携している。 区主催の事業者連絡会に参加している。 認知症カフェの運営準備に区の説明会への参加、いきいき支援センターとの連携などしている。 市キャリアアップ研修への参加がある。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 毎月家族会を開催し、また、面会時での、意見要望の把握がある。 ケアプラン検討会（3か月1度）での話し合いの場を設けケアに反映している。 毎月「おたより」を発行し、個別メッセージを付け、個人や全体の状況、行事などの共有をしている。 電話、手紙などでも状況を連絡し、面会頻度の少ない家族へも対応している。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○	○	◎	○	